

平成31年度決算報告書

自 平成31年(2019年)4月1日
至 令和2年(2020年)3月31日

公益財団法人 都民劇場

貸 借 対 照 表

令和2年(2020年)3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現 金 預 金	436,623,575	468,793,442	△ 32,169,867
未 収 金	45,994,154	179,774,699	△ 133,780,545
未 収 消 費 税	1,458,500	0	1,458,500
前 払 金	4,711,725	3,975,970	735,755
前 払 費 用	3,271,975	7,666,334	△ 4,394,359
貯 蔵 品	494,751	165,240	329,511
流 動 資 産 合 計	492,554,680	660,375,685	△ 167,821,005
2. 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
定 期 預 金	25,000,000	20,000,000	5,000,000
投 資 有 価 証 券	638,175,000	657,074,000	△ 18,899,000
基 本 財 産 合 計	663,175,000	677,074,000	△ 13,899,000
(2) 特 定 資 産			
退職給付引当資産	88,862,115	100,687,600	△ 11,825,485
特 定 資 産 合 計	88,862,115	100,687,600	△ 11,825,485
(3) その他固定資産			
建 物 附 属 設 備	1,011,825	1,179,281	△ 167,456
什 器 備 品	4,648,712	597,834	4,050,878
リース資産(什器備品)	0	292,500	△ 292,500
電 話 加 入 権	427,999	427,999	0
敷 金	20,564,600	20,564,600	0
保 証 金	300,000	300,000	0
ソ フ ト ウ ェ ア	2,385,600	3,408,000	△ 1,022,400
リース資産(ソフトウェア)	24,427,169	33,781,969	△ 9,354,800
投 資 有 価 証 券	174,825,000	187,682,000	△ 12,857,000
長 期 前 払 費 用	441,239	71,442	369,797
そ の 他 固 定 資 産 合 計	229,032,144	248,305,625	△ 19,273,481
固 定 資 産 合 計	981,069,259	1,026,067,225	△ 44,997,966
資 産 合 計	1,473,623,939	1,686,442,910	△ 212,818,971

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
Ⅱ. 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
リ ー ス 債 務	10,301,971	10,388,772	△ 86,801
未 払 金	23,476,520	49,331,232	△ 25,854,712
未 払 費 用	25,114,740	49,063,719	△ 23,948,979
未 払 法 人 税 等	70,000	768,100	△ 698,100
未 払 消 費 税 等	0	4,043,100	△ 4,043,100
前 受 金	384,723,400	448,177,600	△ 63,454,200
前 受 収 益	1,670,400	1,996,800	△ 326,400
預 り 金	65,167,144	8,970,366	56,196,778
賞 与 引 当 金	8,800,000	8,800,000	0
流 動 負 債 合 計	519,324,175	581,539,689	△ 62,215,514
2. 固 定 負 債			
長 期 リ ー ス 債 務	14,906,083	25,208,054	△ 10,301,971
退 職 給 付 引 当 金	46,285,915	63,613,360	△ 17,327,445
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	42,576,200	37,074,240	5,501,960
固 定 負 債 合 計	103,768,198	125,895,654	△ 22,127,456
負 債 合 計	623,092,373	707,435,343	△ 84,342,970
Ⅲ. 正 味 財 産 の 部			
1. 指 定 正 味 財 産			
受 取 寄 附 金	1,073,200	1,073,200	0
指 定 正 味 財 産 合 計	1,073,200	1,073,200	0
(うち基本財産への充当額)	(1,073,200)	(1,073,200)	(0)
2. 一 般 正 味 財 産			
(うち基本財産への充当額)	(663,175,000)	(677,074,000)	(△13,899,000)
(うち特定資産への充当額)	(88,862,115)	(100,687,600)	(△11,825,485)
正 味 財 産 合 計	850,531,566	979,007,567	△ 128,476,001
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	1,473,623,939	1,686,442,910	△ 212,818,971

正味財産増減計算書

(平成31年(2019年)4月1日から令和2年(2020年)3月31日まで)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経 常 増 減 の 部				
<1> 経 常 収 益				
(1) 基本財産運用益	12,952,129	15,901,623	△ 2,949,494	基本財産 663,175,000円
基本財産受取利息	12,952,129	15,901,623	△ 2,949,494	
(2) 特定資産運用益	738,161	804,100	△ 65,939	
特定資産受取利息	738,161	804,100	△ 65,939	
(3) 事 業 収 益	1,122,644,421	1,284,755,872	△ 162,111,451	{ 古典芸能鑑賞会、天井棧敷の会 とみん特選小劇場
① 特別公演事業収益	36,862,707	49,328,870	△ 12,466,163	
(入 場 料 収 益)	36,862,707	49,328,870	△ 12,466,163	
② 定期鑑賞会事業収益	885,627,958	966,415,779	△ 80,787,821	定期公演鑑賞会(注)16頁 四者共催事業(年4回)
③ 都民半額観劇会事業収益	7,995,688	10,317,315	△ 2,321,627	
(分 担 金 収 益)	7,995,688	10,317,315	△ 2,321,627	
④ 研究会事業収益	0	40,741	△ 40,741	能楽鑑賞講座
(入 場 料 収 益)	0	40,741	△ 40,741	
⑤ 販売事業収益	192,158,068	258,653,167	△ 66,495,099	入場券受託販売等
(4) 雑 収 益	5,200,649	5,204,710	△ 4,061	預金・有価証券利息
(受 取 利 息)	4,222,803	4,041,876	180,927	
(為 替 差 益)	629,789	903,725	△ 273,936	
(雑 収 益)	348,057	259,109	88,948	
経 常 収 益 計	1,141,535,360	1,306,666,305	△ 165,130,945	
<2> 経 常 費 用				
(1) 事 業 費				
① 特別公演事業費	30,460,240	43,695,092	△ 13,234,852	{ 古典芸能鑑賞会、天井棧敷の会 映画芸術劇場、とみん特選小劇場
(制 作 費)	6,955,243	10,986,981	△ 4,031,738	
(臨 時 雇 賃 金)	135,909	174,963	△ 39,054	定期公演鑑賞会
(入 場 料)	23,369,088	32,533,148	△ 9,164,060	
② 定期鑑賞会事業費	712,038,597	737,647,188	△ 25,608,591	年4回開催費用
(入場券購入費)	564,915,233	639,861,694	△ 74,946,461	
(制 作 費)	147,123,364	97,785,494	49,337,870	
③ 都民半額観劇会事業費	3,794,732	4,304,309	△ 509,577	
(臨 時 雇 賃 金)	1,385,500	1,938,000	△ 552,500	
(印 刷 費)	584,000	914,000	△ 330,000	
(会 議 費)	24,000	18,000	6,000	
(通 信 費)	1,419,777	1,434,309	△ 14,532	
(雑 費)	381,455	0	381,455	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
④青少年公演事業費	4,561,683	4,307,862	253,821	子供歌舞伎教室他
(分 担 金)	4,561,683	4,307,862	253,821	
⑤研究調査事業費	37,037	37,037	0	国内外演劇事情調査費
(研究調査事業費)	37,037	37,037	0	
⑥研 究 会 事 業 費	924,579	1,305,381	△ 380,802	能楽鑑賞講座他
(研 究 会 費)	924,579	1,027,778	△ 103,199	
(入 場 料)	0	277,603	△ 277,603	
⑦出 版 事 業 費	17,939,390	19,758,467	△ 1,819,077	機関誌「都民劇場」作成費等
(機関紙印刷費)	7,533,200	7,904,500	△ 371,300	
(原 稿 料)	1,364,869	1,504,600	△ 139,731	
(郵 送 費)	9,041,321	10,349,367	△ 1,308,046	
⑧販 売 事 業 費	171,227,890	231,013,980	△ 59,786,090	
(入場券販売費)	171,227,890	231,013,980	△ 59,786,090	入場券受託販売等
⑨人 件 費	192,625,625	203,579,959	△ 10,954,334	
(役 員 報 酬)	23,790,978	25,040,248	△ 1,249,270	理事・監事・評議員
(給 料 手 当)	111,522,958	119,949,090	△ 8,426,132	職員
(諸 謝 金)	3,340,000	3,420,000	△ 80,000	企画委員費用弁償
(臨時雇賃金)	0	153,000	△ 153,000	
(賞与引当金繰入額)	8,800,000	8,800,000	0	職員
(退職給付費用)	5,368,131	7,052,398	△ 1,684,267	職員
(退 職 金)	7,724,659	7,869,223	△ 144,564	職員
(役員退職慰労引当金繰入額)	5,501,960	2,629,500	2,872,460	理事・監事
(法 定 福 利 費)	21,884,286	23,683,707	△ 1,799,421	
(福 利 厚 生 費)	1,564,434	1,568,882	△ 4,448	
(旅 費 交 通 費)	3,128,219	3,413,911	△ 285,692	
⑩印刷通信事業費	16,947,793	18,562,742	△ 1,614,949	
(印 刷 費)	5,991,635	10,548,794	△ 4,557,159	定期公演申込はがき等
(通 信 費)	10,956,158	8,013,948	2,942,210	電話料、切手、はがき代等
⑪普及宣伝事業費	24,789,965	27,419,541	△ 2,629,576	定期鑑賞会員募集費
(普及宣伝事業費)	24,789,965	27,419,541	△ 2,629,576	
⑫電 算 機 使 用 料	2,230,486	677,075	1,553,411	会員管理システム等リース代
(電算機使用料)	2,230,486	677,075	1,553,411	
⑬事 業 諸 費	10,790,298	9,825,586	964,712	
(会 議 費)	546,580	581,215	△ 34,635	企画委員会等開催費
(自己負担手数料)	9,192,251	7,942,026	1,250,225	払込用紙発行料
(租 税 公 課)	689,140	527,575	161,565	振込負担分
(渉 外 費)	362,327	774,770	△ 412,443	契約用収入印紙他
事 業 費 計	1,188,368,315	1,302,134,219	△113,765,904	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
(2)管 理 費				
①事 務 費	7,150,769	6,576,840	573,929	
(什器備品費)	544,250	1,006,080	△ 461,830	
(消 耗 品 費)	576,125	549,766	26,359	
(支 払 手 数 料)	5,499,807	4,456,950	1,042,857	送金・自動引落手数料他
(資 料 図 書 費)	530,587	564,044	△ 33,457	
②事 務 所 費	43,966,291	44,754,725	△ 788,434	
(賃 借 料)	29,346,231	29,346,222	9	事務局室料
(光 熱 水 料 費)	1,270,640	1,331,573	△ 60,933	
(営 繕 費)	1,320,536	1,314,268	6,268	
(建物附属設備減価償却費)	167,456	195,171	△ 27,715	
(什器備品減価償却費)	1,484,228	1,475,224	9,004	
(ソフトウェア減価償却費)	10,377,200	11,092,267	△ 715,067	
③管 理 諸 費	3,449,594	8,121,602	△ 4,672,008	
(交 際 費)	1,376,142	1,503,595	△ 127,453	
(雑 費)	2,073,452	6,618,007	△ 4,544,555	
④支 払 利 息	745,392	808,707	△ 63,315	リース債務返済
管 理 費 計	55,312,046	60,261,874	△ 4,949,828	
経 常 費 用 計	1,243,680,361	1,362,396,093	△ 118,715,732	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 102,145,001	△ 55,729,788	△ 46,415,213	
投資有価証券売却損	△ 1,000,000	△ 4,047,040	3,047,040	
基本財産売却益	1,000,000		1,000,000	
基本財産評価損益等	△ 13,899,000	49,127,500	△ 63,026,500	
投資有価証券評価損益等	△ 12,362,000	12,092,000	△ 24,454,000	
評価損益等計	△ 26,261,000	57,172,460	△ 83,433,460	
当期経常増減額	△ 128,406,001	1,442,672	△ 129,848,673	
2. 経常外増減の部				
〈1〉経常外収益	0	0	0	
〈2〉経常外費用	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 128,406,001	1,442,672	△ 129,848,673	
法人税、住民税及び事業税	70,000	768,100	△ 698,100	
法人税、住民税及び事業税還付金	-	△ 811,920	811,920	
当期一般正味財産増減額	△ 128,476,001	1,486,492	△ 129,962,493	
一般正味財産期首残高	977,934,367	976,447,875	1,486,492	
一般正味財産期末残高	849,458,366	977,934,367	△ 128,476,001	

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	備 考
Ⅱ . 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	1,073,200	1,073,200	0	
指定正味財産期末残高	1,073,200	1,073,200	0	
Ⅲ . 正味財産期末残高	850,531,566	979,007,567	△ 128,476,001	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 …………… 償却原価法（定額法）によっている。

満期保有目的の債券以外の有価証券

時価のあるもの …………… 期末日の市場価格等に基づく時価法（売却原価は移動平均法により算定）によっている。

時価のないもの …………… 移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

建物附属設備 …………… 平成28年(2016年)3月31日以前に取得したもの
定率法による減価償却を実施している。

平成28年(2016年)4月1日以降に取得したもの
定額法による減価償却を実施している。

什器備品 …………… 定率法による減価償却を実施している。

ソフトウェア…………… 自社利用のソフトウェアについては、社内の利用可能期間（5年）に基づく定額法による減価償却を実施している。

リース資産（所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産）

…………… リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとする定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金 …………… 職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金 …………… 職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。
なお、退職給付債務は期末要支給額に基づいて計算している。

役員退職慰労引当金 …………… 役員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上している。

(4) リース取引関係

①所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

その他の固定資産 …………… 事務局における会員管理システムのソフトウェア及び什器備品である。

②リース会計基準開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引

引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を適用している。

(5) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	20,000,000	5,000,000		25,000,000
投資有価証券	657,074,000	22,926,000	41,825,000	638,175,000
小 計	677,074,000	27,926,000	41,825,000	663,175,000
特定資産				
退職給付引当資産	100,687,600		11,825,485	88,862,115
小 計	100,687,600	0	11,825,485	88,862,115
合 計	777,761,600	27,926,000	53,650,485	752,037,115

(注) 本表を以て、附属明細書の「基本財産及び特定資産の明細」の記載を省略する。

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
投資有価証券	638,175,000	(1,073,200)	(637,101,800)	－
定期預金	25,000,000		(25,000,000)	－
小 計	663,175,000	(1,073,200)	(662,101,800)	
特定資産				
退職給付引当資産	88,862,115	－	－	(88,862,115)
小 計	88,862,115	－	－	(88,862,115)
合 計	752,037,115	(1,073,200)	(662,101,800)	(88,862,115)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
建物附属設備	7,875,046	6,863,221	1,011,825
什器備品	25,817,967	21,169,255	4,648,712
ソフトウェア	5,112,000	2,726,400	2,385,600
リース資産	46,774,000	22,346,831	24,427,169
合 計	85,579,013	53,105,707	32,473,306

5. 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

属 性		理事長
法人等の名称		株式会社 糟 谷
住 所		東京都墨田区向島一丁目17番2号
事業の内容又は職員		代表取締役社長
議決権の所有割合		
関係内容	役員の兼務等	役員の兼任
	事業上の関係	事務所の賃貸借
取 引 の 内 容		事務所の賃貸借契約（注1）
取 引 金 額		29,346,231円
科 目		前 払 費 用
当 期 末 残 高		2,690,072円

（取引条件及び取引条件の決定方針等）

（注1）賃貸料については、近傍取引相場を勘案の上、決定している。

また、第1回理事会（平成24（2012年）年4月2日開催）に於いて利益相反取引について承認されている。

6. 金融商品の状況に関する事項

（1）金融商品に対する取組方針

本法人は、各事業の財政基盤を補うため、債権、投資信託、デリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品により資産運用する。

本法人が利用するデリバティブ取引は、デリバティブを組み込んだ複合金融商品（仕組債）のみであり、一定の金額を限度としている。なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

（2）金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債権、投資信託、デリバティブ取引を組み込んだ債券（仕組債）であり、発行体の信用リスク、市場リスク（金利の変動リスク、為替の変動リスク及び市場価格の変動リスク）にさらされている。なお、投資有価証券には、リスクが高いものとして、中途解約が著しく制約されていることにより、満期到来までに資金化することが極めて困難な流動性に乏しい債券（仕組債）740,685,000円が含まれている。

（3）金融商品のリスクに係る管理体制

① 資金運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、本法人の資金運用規程に基づき行う。

② 信用リスクの管理

債券及び仕組債については、発行体の信用情報や時価の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③ 市場リスクの管理

仕組債については、時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

投資信託については、関連する市場の動向を把握し、運用状況を理事会に報告する。

7. その他

(1) 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞 与 引 当 金	8,800,000	8,800,000	8,800,000		8,800,000
退職給付引当金	63,613,360	904,131	18,231,576		46,285,915
役員退職慰労引当金	37,074,240	5,501,960			42,576,200

(注) 本表を以て、附属明細書の「引当金の明細」の記載を省略する。

8. 重要な後発事象

新型コロナウイルス感染症の拡大により、2020年3月以降、各劇場、コンサートホールにおいて相次いで公演が中止されており、翌会計年度以降の財政状態及び経営成績に影響を及ぼすことが想定されます。しかしながら、消費活動の停滞や感染拡大の終息時期を見通すことは難しく、翌会計年度以降の影響額を現時点において客観的に見積もることは困難であります。

財 産 目 録

令和2年(2020年)3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
I. 資 産 の 部			
1. 流 動 資 産			
現金・預金			
現金(現金) (小口現金)	手許保管	収益事業の運転資金である。	452,170
	手許保管	収益事業の運転資金である。	42,165
普 通 預 金	みずほ銀行・銀座支店	収益事業の運転資金である。	40,773,586
	みずほ銀行・銀座支店	公益事業の運転資金である。	353,752
	三菱UFJ銀行・銀座通支店	収益事業の運転資金である。	284,609,538
	三菱UFJ銀行・銀座通支店	公益事業の運転資金である。	9,178,922
	三菱UFJ銀行・銀座通支店	法人会計の運転資金である。	15,103,147
	三井住友銀行・銀座支店	収益事業の運転資金である。	2,453,682
	大和ネクスト銀行・ビシャモン支店	収益事業の運転資金である。	27
振 替 口 座	ゆうちょ銀行 2口座	収益事業の運転資金である。	73,823,598
	ゆうちょ銀行 2口座	公益事業の運転資金である。	9,832,988
<現金・預金 計>			436,623,575
未 収 金	鑑賞会会員	定期公演事業の定期鑑賞会 会費収入未収金	37,689,100
	その他		8,305,054
<未収金 計>			45,994,154
未収消費税			1,458,500
<未払消費税 計>			1,458,500
前 払 金		定期公演事業費に対する 前払金	4,059,025
		特別事業に対する前払金	652,700
<前払金 計>			4,711,725

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
前 払 費 用	各種保守料他	共用財産であるため、使用割合により、全体の62.9%を公益事業、16.4%を収益事業、20.7%を法人会計に供している。	581,903
	株式会社 糟 谷	賃借料（4月分） 共用財産であるため、使用割合により、全体の62.9%を公益事業、16.4%を収益事業、20.7%を法人会計に供している。	2,690,072
＜前払費用 計＞			3,271,975
貯 蔵 品	手許保管・「劇場MAP」2,700部	共用財産であるため、使用割合により、全体の62.9%を公益事業、16.4%を収益事業、20.7%を法人会計に供している。	494,751
＜貯蔵品 計＞			494,751
流動資産合計			492,554,680
2. 固 定 資 産			
基 本 財 産			
投資有価証券	SMBC日興証券・仕組債	運用益を公益目的事業の財源としている。	93,170,000
	SMBC日興証券・仕組債		95,660,000
	SMBC日興証券・仕組債		97,310,000
	SMBC日興証券・仕組債		86,760,000
	大和証券・仕組債		97,400,000
	大和証券・仕組債		95,560,000
	野村証券・ユーロ円建て債		72,315,000
定期預金	三菱UFJ銀行・大口定期預金	運用益を公益目的事業の財源としている。	25,000,000
＜基本財産 計＞			663,175,000

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
特 定 資 産			
退職給付引当資産			
定期預金	大和ネクスト銀行	職員11名及び理事、監事に対する退職金の支払いの財源として積み立てているもので、46,285,915円は職員分、42,576,200円は役員分である。	38,862,115
投資有価証券	SMBC日興証券・劣後債		48,025,000
普通預金	三菱UFJ銀行・銀座通支店		1,975,000
＜特定資産 計＞			88,862,115
その他固定資産			
建物附属設備	事務所付帯設備	共用財産であるため、使用割合により、全体の71.5%を公益事業、23.9%を収益事業、4.6%を法人会計に供している。	1,011,825
什器備品	各種事務用品他		4,648,712
電話加入権	直通電話 9 本		427,999
敷 金	事務所賃借敷金		20,564,600
保証金	東京四社営業委員会		300,000
ソフトウェア	鑑賞会員管理システム		2,385,600
リース資産(ソフトウェア)	無形固定資産		24,427,169
投資有価証券	SMBC日興証券 仕組債	満期保有目的で保有し、運用益を収益事業の財源として使用している。	64,668,000
	SMBC日興証券 仕組債		48,805,000
	SMBC日興証券 仕組債		12,226,000
	三菱UFJモルガン・スタンレー証券 仕組債		49,126,000
＜投資有価証券 計＞			174,825,000
長期前払費用	各種保守料他	共用財産であるため、使用割合により、全体の23.4%を公益事業、76.6%を収益事業に供している。	441,239
＜長期前払費用 計＞			441,239
＜その他固定資産 計＞			229,032,144
固定資産合計			981,069,259
資産合計			1,473,623,939

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
Ⅱ. 負 債 の 部			
1. 流 動 負 債			
リース債務	無形固定資産	共用財産であるため、使用割合により、全体の71.5%を公益事業、23.9%を収益事業、4.6%を法人会計に供している。	10,301,971
＜リース債務 計＞			10,301,971
未 払 金	松竹 歌舞伎座、阪急電鉄 他	入場券売上支出の収益事業の原価である。	11,504,520
	定期鑑賞会公演費		11,972,000
＜未払金 計＞			23,476,520
未払費用	広告宣伝費	共用財産であるため、使用割合により、全体の62.9%を公益事業、16.4%を収益事業、20.7%を法人会計に供している。	8,706,500
	社会保険料（2、3月分）		2,580,802
	その他		13,827,438
＜未払費用 計＞			25,114,740
未払法人税等	法人税、住民税、事業税		70,000
＜未払法人税等 計＞			70,000
前 受 金	定期鑑賞会会費収入	公益事業の定期鑑賞会会費収入である。	379,452,500
	定期鑑賞会臨時会費収入	収益事業の定期鑑賞会臨時会費収入である。	3,706,900
	定期鑑賞会追加会費収入	公益事業の定期鑑賞会追加会費収入である。	1,562,000
	定期鑑賞会入会金収入	公益事業の定期鑑賞会入会金収入である。	2,000
＜前受金 計＞			384,723,400
前受収益	とみん特選小劇場	公益事業の特別公演収入	1,670,400
＜前受収益 計＞			1,670,400
預 り 金	役職員他	源泉税、住民税（3月分） 共用財産であるため、使用割合により、全体の62.9%を公益事業、16.4%を収益事業、20.7%を法人会計に供している。	17,675,024

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
	会費	公益事業の定期鑑賞会 会費収入である。	16,006,880
	その他	半額観劇会チケット代他	31,485,240
＜預り金 計＞			65,167,144
賞与引当金	職員	職員16名の賞与の支払いに 備えたものである。	8,800,000
＜賞与引当金 計＞			8,800,000
流動負債合計			519,324,175
2. 固 定 負 債			
長期リース債務	無形固定資産	共用財産であるため、使用割合 により、全体の71.5%を公益事業、 23.9%を収益事業、4.6%を法人 会計に供している。	14,906,083
＜長期リース債務 計＞			14,906,083
退職給付引当金	職員11名分	職員分引当金 職員に対する退職金の支払いに 備えたもので、全体の62.9%を 公益事業、16.4%を収益事業、 20.7%を法人会計に供している。	46,285,915
＜退職給付引当金 計＞			46,285,915
役員退職慰労引当金	理事・監事 計 5 名分	役員分引当金 理事・監事に対する退職金の支払 いに備えたもので、全体の62.9% を公益事業、16.4%を収益事業、 20.7%を法人会計に供している。	42,576,200
＜役員退職慰労引当金 計＞			42,576,200
固定負債合計			103,768,198
負債合計			623,092,373
正味財産			850,531,566
負債及び正味財産合計			1,473,623,939